

RETAILER ACADEMY NEWS

Jun 2019 | Bentley Motors Japan



新型フライングスパー特別編

THE ALL-NEW FLYING SPUR

ベントレー モーターズは6月11日、第3世代となる新型フライングスパーの詳細を発表しました。

リムジン並のラグジュアリーとスポーツセダンの性能を持ち合わせた4ドアグランドツアラーとして、日本でも多くのお客様に愛されるモデルになりそうです。

そこでRetailer Academy News特別編として、新型フライングスパーの内外装デザインやスペック、競合車種との比較など、このモデルの特徴について解説します。

このモデルの理解を深め、見込み客へアプローチする際などに役立ててください。

新型フライングスパーのキーステートメント

- » 第3世代のフライングスパーは、世界で最も完璧なグランドツアラーである
- » 全く新しいプラットフォームで開発され、そのフォルムと魔法のようなインタラクションの優雅さでドライバーとパッセンジャーの両方の想像力を刺激する
- » パワーとラグジュアリーのトータルハーモニー
- » 最先端テクノロジー
- » 必要なときに必要な場所でサポートしてくれるアシスタンス機能



エイドリアン・ホールマーク 会長兼 CEO のコメント

コンチネンタルGTの発売と同時に、新型フライングスパーの開発はスタートしました。この開発とは、テクノロジーとクラフトマンシップの境界を押し上げ、セグメントを定義づけるようなレベルのパフォーマンスと洗練性をもたらすことになります。



EXTERIOR



1 マトリックスグリル

クロームの大型グリルは、光沢のある縦のルーバーとマトリックスグリルを組み合わせたユニークなデザインが特徴です。（ブラックライン オプション）

2 LEDヘッドランプ

マトリックスビームLEDヘッドランプは、コンチネンタルGTで採用されたのと同様にカットガラスからインスピレーションを得てデザインされたものです。

3 フライングBマスコット

ベントレーを象徴するフライングBマスコットがオプションとして設定されました。電動で格納され、展開時には翼の部分が光ります。

4 サイドウィングベント

フェンダーに設けたサイドベントは、アルファベットの「B」を象っています。

5 フロントバンパーのロワーグリル

標準ではブラックですが、オプションでクロームのマトリックスを選ぶことも可能です。

FRONT

全く新しいプラットフォーム

新型フライングスパーは、完全に新しいプラットフォームを採用することで、妥協のないダイナミックさとクラシックで優雅なプロポーションを獲得しました。

新しいプロポーション

完全新規プラットフォームにより、ベントレーのエンジニアたちはホイールベースを先代モデルより130mm伸ばすことができました。フロントアクスルを前方に移動させることで、より印象的なスタンスを実現しています。

ベントレーのDNA

ベントレーを象徴するラインが、このモデルのアイデンティティを確固たるものにしています。例えばパワーラインは、ヘッドランプからフロントドアを通してリアドアの途中でフェードアウトしています。

統合されたテクノロジー

ドライバーアシスタンスシステムのカメラやレーダー、センサーは、アッパーグリルとロワーグリル、フロントガラスに目立たないように組み込みました。



1 テールランプ

テールランプはアルファベットの「B」を象ったもので、ベンティガに似た意匠を採用。フロントと同様にカットクリスタルの効果により、その存在が強調されています。

2 パノラミックサンルーフ

フル パノラミック サンルーフを有償オプションで設定しました。2枚のガラスのパネルはチルトおよびスライドさせることができます。

3 ベントレーのブランドレタリング

標準仕様では、リアのウィングド「B」バッジの下に「BENTLEY」のブランドレタリングが入ります。

4 テールパイプ

大型で楕円形のクロームテールパイプを採用しました。これによりW12エンジンを搭載していることがひと目でわかります。

5 ホイール

21インチから22インチまでのアロイホイールが設定されています。ペイント仕上げやペイント&切削光輝、ポリッシュ仕上げなど、さまざまな仕上げを複数用意しました。

REAR

ベントレーのDNA

リアハウチのラインは、パワーラインとはつながっていません。これにより、デザイナーはリアホイールの上にハウチのラインを直接配置することができました。その結果、筋肉質のフォルムに精密さが加わりました。

クロームまたはブラックライン

有償オプションとして、ブラックラインスペックを選ぶことができます。これを装着することで、すでに衝撃的なデザインの新型フライングスパーを、さらに異なるビジュアルに一新することが可能となります。

新しい製造技術

ボディに施されたシャープで絶妙なプレスラインは、最新のアルミニウム製造技術であるスーパーフォーミング製法により実現しました。

高い利便性と快適性

リアドアを大型化したことで、後席乗員がさらに乗り降りしやすくなり、利便性と快適性が向上しています。

INTERIOR



FRONT

1 ドライバー インフォメーション パネル

高解像度でカスタマイズ可能なデジタルメーターパネルを装備しています。フライングスパー専用のグラフィックを採用しました。

2 ローテーションディスプレイ

フロントフェイスの中央には、ベントレー独自の革新技術であるローテーションディスプレイを採用しました。ボタンを押すたびに、3面（ディスプレイ、3連アナログメーター、ウッドパネル）が回転して現れます。

3 センターベント

伝統のブルズアイベントは、車載クロックを組み込んだセンターコンソールのエアベントに置き換えられました。

4 センターコンソール

サイドに収納スペースを組み込んだフローティングデザインです。

5 ウッドパネル

8種類のシングルベニアと7種類のデュアルベニアから選択可能です。

ひと目でベントレーとわかる内装

ベントレーのデザインチームは、インテリアをひと目でベントレーとわかるように作り上げました。また、運転することとショーファードリブンの両方の用途に合うようにもデザインしています。そして、天然の素材を使用するとともに、最新技術も採用しています。

空間の親和性

フェイスは乗員を囲むようにドアにまで伸びており、空間の広がりや空間における親和性＝包まれているような安心感を感じさせます。

統一感のあるスタイル

インテリアデザインラインは、フロントとリアをつなぐようにデザインされ、車内空間に統一感をもたらしています。

テクスチャーの選択肢

直線のフルードデザインのシートが標準仕様ですが、オプションではダイヤモンドキルティングが施されたシートとなるほか、ドアのインサートが3Dダイヤモンドキルティング仕様となります。



REAR

1 タッチ スクリーン リモート

リアコンソールには、新設計のタッチ スクリーン リモート (TSR) が採用されています。TSRでは、後席関連のさまざまな設定を調整することができます。また、センターベントは、フロントのセンターベントの形状を反映したものとなっています。

2 リアシート コントロール

リアシートは14種類の調整ができ、5種類のマッサージモードを備えています。主な調整はドアにあるスイッチで行いますが、その他のシート関連の機能はTSRから操作できます。

3 リアシート エンターテインメント (日本への導入はありません)

リアスクリーンのタブレットは、フロントシートの背面に設置可能。後席乗員にベントレー グラフィック インターフェースへのアクセスを提供します。これらのデバイスからは、Google Playストアにアクセスでき、内蔵メモリとマイクロSDカードスロットを使用できます。

4 リアシート乗員の快適性

後席の乗員の環境は、パニティミラーや照明、後席用サンルーフのブラインドが組み込まれているヘッドライナーで仕切られています。

5 リアシート

リアシートの外側の2座は、どちらもシートベンチレーターとシートヒーターが装備されており、乗員の好みに合わせて調整できます。また、電動コンフォートヘッドレストが、高いリラク্স効果をもたらします。

気分によって変えられるライティング

ムードライティングは車内全体に設定することができ、2つのパレットから7種類の異なるカラーを気分によって選べます。フロントおよびリアのどちら側からでも設定が可能です。

フロントの収納

車内の収納は、実用性と美しさにこだわって設計されています。フロントの収納には、ダッシュボード下部、カバー付カップホルダー、クーラー付グローブボックス、センターコンソール側面、ドアポケットがあります。

リアの収納

リアの収納スペースには、カップホルダー、携帯電話およびタブレット端末の収納（フロントシート背面）、小物入れ付リアセンターアームレスト、電装品の接続部があります。

どこに座っても快適なシート

車内全体は、運転する場合でもショーファードリブンでも、快適性において一切の妥協をすることなく設計されています。

USP

外装

» 完全新規デザインのボディ

» シャープなパワーラインとハウンチ

» なめらかなボディ

» スーパーフォーミング製法で作られたフェンダーとサイドパネル

インテリア

» 15色から選択できるアルカンターラおよびナッパレザーのインテリア

» マリナードライビングスペックの選択でフルレザー仕様に(3D ダイヤモンドキルティング含む)

ライトおよび視界

» LEDマトリックス カットクリスタルヘッドランプ

» カットクリスタル効果付のリアランプ

» 2つのパレットから7色のうち好みの色を選べるムードライティング

インフォテインメント

» フルデジタル ドライバー インフォメーション パネル

» 12.3インチHDインフォテインメント タッチスクリーン

» ベントレー ローテーションディスプレイ (有償オプションで3連アナログメーターを含む3面仕様)

» タッチスクリーンで操作するフルインターフェイス車両システム

» 2Dおよび3Dの大型ナビゲーションスクリーン

» 3分割表示にカスタマイズ可能なホームスクリーン

パワートレイン

» 新型W12エンジン (デュアル ツインスクロールターボ) 採用

» 以下により先代モデルのW12エンジンより15%効率性が向上

- 12気筒を6気筒に切り替えて燃費を最適化する気筒休止機構
- 直噴およびポート噴射
- デュアルマスフライホイールと8速DCT

コンフォート&アシスタンスシステム

» シティスペック、シートコンフォートスペックを標準装備

» オプションでツーリングスペックを選択可



サスペンション&ホイール

» 4種類 (「B」、Comfort、Sport、Custom) のベントレー ドライブ ダイナミックモード

» ベントレー ダイナミック ライドー路面状況に合わせてハンドリングと快適性を向上させる48Vアンチロールシステム)

» アクティブAWDー通常は後輪にトルクのほとんどを配分。必要に応じて、または選択されたドライブモードに合わせ、前輪にもトルクを配分

» ベントレー初採用の4WS (四輪操舵)ー低速域での操作性と、高速域での安定性の両方を向上

» 3チャンパーエアスプリングー最適な快適性とハンドリングを提供

SPECIFICATIONS

■ 新旧フライングスパーの比較

			
		新型フライングスパー	第2世代フライングスパー
全長	(mm)	5,316	5,315
全幅	(mm)	1,978	1,985
全高	(mm)	1,484	1,490
ホイールベース	(mm)	3,194	3,065
トレッド (前/後)	(mm)	1,670/1,664	1,645/1,640
車両重量	(kg)	2,437	2,540
エンジン形式		W12 気筒ツインターボ	W12 気筒ツインターボ
排気量	(cc)	5,950	5,998
最高出力	(PS)	635	625
最大トルク	(Nm)	900	800
圧縮比		10.5 : 1	9.0 : 1
ボア × ストローク	(mm)	84.0 × 89.47	84.0 × 90.2
駆動方式		AWD	AWD
トランスミッション		8速DCT	8速AT
最高速度	(km/h)	333	322
0-100km/h 加速	(秒)	3.8	4.6
トランクルーム容量 (VDA方式)	(L)	420	475
燃料タンク容量	(L)	90	90

※新型フライングスパーの数値は欧州参考値。最高出力と最大トルクのエンジン回転数は後日公表。

RETAILER ACADEMY NEWS — Special Edition 4

SAFETY

先代モデルのフライングスパーの標準装備



TSR (初代)



アナログメーターパネル



電動開閉トランクリッド



8インチタッチスクリーン



パーク ディスタンス コントロール

充実の先進安全装備を標準装備

新型フライングスパーにはさまざまな運転支援システムをはじめとする先進技術を駆使した機能が標準装備されています。

新型フライングスパーの標準装備



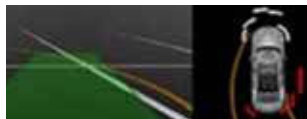
ベントレー セーフガード



ブラインドスポットアシスト



エグジットウォーニング



パークディスタンスコントロール



スタンダードセーフティシステム



パークアシスト



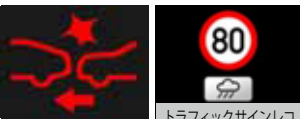
LEDマトリックスビームヘッドランプ



トップビューカメラ



ハンズフリートランクリッドオープニング



シティアシスト



アダプティブブレーキライト



TSR (第2世代)



自動防眩ミラー



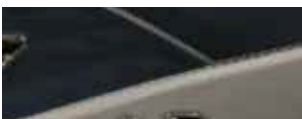
リアクロストラフィックウォーニング



拡張表示可能なデジタルメーターパネル



Wi-Fi (日本仕様なし)



パーソナルコールボタン (日本仕様なし)



シートコンフォート



12.3インチタッチスクリーン



Apple CarPlay

※全ての機能が日本仕様に装備されるとは限りません。

COLOUR CHOICES

ボディカラー

下記の17色の標準カラーに加え、導入段階では13色の有償オプションカラーをご用意しました。いずれのカラーも、新型フライングスパーのスタイルやポジショニング、モデルのキャラクターを考慮して慎重に決定されたもののばかりです。



ベルーガ



オニキス



ムーンビーム



セントジェームスレッド



ダークサファイア



サンダー



グレイシャーホワイト



ボルトフィネス



マーリン



メテオ



ミッドナイトエメラルド



グラナイト



ホワイトサンド



ホールマーク



キャメル



ダークカシミア



ハバナ

レザーカラー

インテリアのレザーは以下の15色を用意。カラースプリットは、モノトーンが1種類、デュオトーンが2種類です。他にも、15色から選べるディーパイルマットが有償オプションとして設定されているほか、シートのパイピングやコントラストステッチも、有償オプションにて選択可能です。比類なきパーソナライゼーションをお楽しみいただけます。

マグノリア、キャメル、リネン、ポートランド、サドル、ブリューネル、カンブリアングリーン、バーントオーク、ダムソン、クリケットボール、ホットスパー、ニューマーケットタン、ボーボイズ、インペリアルブルー、ベルーガ



ウッドパネル

シングルベニアは以下の全8種類から選択可能です。ウッドパネル中央を水平に横切るクロームのビンストライプは、有償オプションで設定しました。また、上下でウッドパネルの種類を変えるデュアルベニアもご用意。8種類全てのウッドパネルをデュアルベニアにすることができますが、下側はすべてグランドブラックのみ選択可となります。

クラウンカットウォールナット (標準)、パーウォールナット、ダークステインドパーウォールナット、ダークフィドルバックユーカリリブタス (無償オプション)、ピアノブラック、コア、リキッドアンバー、タモアッシュ



競合車比較

想定される競合車ごとに、新型フライングスパーの優位点などをまとめました。

新型フライングスパー

メルセデス AMG S 63 long

パーソナライゼーション

新型フライングスパーは、メルセデス AMG S 63 longと比較するとパーソナライゼーションの選択肢が豊富です。特筆すべきは、ボディカラーとレザーカラー、ウッドパネルの選択肢の多さで、お客様はよりご自分の好みのクルマに近づけることができます。ブラックラインスベックとカーボンファイバーボディキットが、導入段階から選択することができます。

ボディコントロール

新型フライングスパーのシャシーシステムは、48Vベントレー ダイナミック ライドシステムと3チャンパーエアスプリングによって、常に乗り心地とハンドリングのバランスが最適化されます。ベントレー初採用の電動4WSにより、低速域での操作性と高速域での安定性も向上しました。

サウンドシステム

新型フライングスパーでは、ドライバーや乗員を考慮した結果、サウンドシステムも非常に重視して設計されました。標準仕様でも650ワットのシステムを搭載していますが、オプションのBang & Olufsenは1500ワットのBeo-Sonicコントロールシステムで究極のサウンドを提供します。さらに2200ワットのNaimオーディオは、19個のスピーカーが装備され、コンサートホールにいるような音響空間を実現します。

	新型フライングスパー	メルセデス AMG S 63 long
パフォーマンス	★★★★★	★★★★☆
デザイン	★★★★★	★★★★☆
テクノロジー	★★★★★	★★★★☆



新型フライングスパー

ロールス・ロイス ゴースト

ラグジュアリーのベンチマークよりもラグジュアリー

新型フライングスパーはクラフトマンシップと本物の素材の使い方において、ラグジュアリーの境界線を押し上げました。前後席にコンフォートシートスベックが標準装備で、15種類のレザーカラー・3種類のカラーズプリットで選ぶことができ、8種類のシングルベニアが7種類のデュアルベニアを組み合わせることができます。マリナー ドライビングスベックを追加すると、ドアトリムに3Dダイヤモンドキルティングを施したユニークでラグジュアリーな室内となります。

美しさの中にある驚愕のパフォーマンス

新型フライングスパーのドライバーが得られるパワーとトルクは、ロールス・ロイスのそれらをはるかに上回り、あらゆる状況でエフォートレスなドライビングを提供します。さらに、ベントレー ダイナミック ライドシステムが、ドライバーと乗員に極上の快適さをもたらします。

インテリアの輝き

インテリアは、運転席と後部座席に統一感を持たせ、運転する場合もショーファードリブンの場合も満足してもらえるように一切の妥協なく設計されています。新しいセンターベントには、オプションでダイヤモンドナールリング加工を施すことも可能。後席乗員用のTSRでは、リアシート関連の設定を操作できます。

	新型フライングスパー	ロールス・ロイス ゴースト
パフォーマンス	★★★★★	★★★★☆
デザイン	★★★★★	★★★★☆
テクノロジー	★★★★★	★★★★☆



新型フライングスパー

メルセデス・ベンツ S 560 long

ユニークなボンネットマスコット

電動格納/展開式の「イルミネーテッド フライング B」マスコットによって補完されたベントレー伝統のラジエータシェルは、ボタン1つで新型フライングスパーの存在感を大きくすることができます。必要に応じ、フライングBマスコットは格納することもでき、展開して翼の部分を光らせることも可能です。

圧倒的なトルク

新型フライングスパーのW12エンジンは、メルセデス・ベンツ S 560 longのV8エンジンを凌ぐパワーとトルクを発揮します。0-100km/h加速が3.8秒、最高速度333km/hというパフォーマンスがそれを証明しています。

完全なルックスをもたらすホイール

適切なホイールは、外観を完璧なものにするには必要不可欠です。フライングスパーでは7種類のホイールを導入段階で設定。専用の21インチホイールは2種類の仕上げを用意し、競合車との差別化を図っています。さらに、マリナー ドライビングスベックを選択すると、専用デザインの22インチホイールを選べます。S 560 longは、標準が18インチ、オプションでも20インチホイールが設定されているのみです。

	新型フライングスパー	メルセデス・ベンツ S 560 long
パフォーマンス	★★★★★	★★★★☆
デザイン	★★★★★	★★★★☆
テクノロジー	★★★★★	★★★★☆

